

暗唱のすすめ 古文編⑥

大鏡 おおかがみ



さいつ頃ころ、雲林院うりんいんの菩提講ぼだいこうに詣もつでて、侍はべり
しかば、例れいの人ひとよりはこよなう年とし老おひ、うた
てげなる翁おきな二人ふたり、媪おうなといきあひて、同おなじ所ところに
ぬめり。